校訓 「強く 正しく 明るく」

ひがし

伊達市立東小学校
令和４年５月25日
第３号

学校における働き方改革に関するご理解のお願い

校長 近 藤 大 作

令和3年に伊達市立学校における働き方改革～伊達市アクション・プラン(第2期)～が示され、**喫緊の課題である働き方改革の推進**が求められています。このプランは、「教員がこれまでの働き方を見直し、授業を磨くとともに日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や創造性を高め、効果的な教育活動を行うこと」を目的としています。時間外在校等時間(超過時間)の数値目標は **１か月で 45 時間、１年間で 360 時間を超えないようにする**(1日10時間を超えない)ことです。

本校は昨年度から働き方改革推進事業の連携校として、組織・教職員の意識改革を図る校内研修や実践を積み重ねてきました。取組の成果はある程度見られるものの、翌日の教材研究、生徒指導、行事などの企画・運営は勤務時間内で終えられないのが現状です。また、感染症対策を徹底しながら、学びの機会と質の保障するための教育活動を実現するための新たな取組も増加しています。

教職員は職務の使命感に溢れていますが、そこに頼るのには限界があります。「通いたい 通わせたい 誇りたい 働きたい」学校づくりには、教職員の健康、福祉の保障をしなければなりません。「教職員一人一人が子どもと向き合う時間を増やし、本分である学習指導をはじめとする教育活動に全力を注ぐ」ための時間を確保していきたいと思います。決して「学校の先生だけが忙しい」と言っているのではありません。どの職種も困難と多忙を極めています。Society5.0 といった変化の激しい時代を生き抜く子どもたちを育てるために、**働き方を見直し、質の高い授業づくりを目指す**ためです。

また、これまで同様、PTA 活動でご協力をいただけると幸いです。地域・保護者の皆様の理解と協力を得ながら、**「やめること・変えること・生かすこと」を精査してまいりますので、ご意見などありましたら、お手数ですが校長までお知らせください。**

東小学校 働き方改革

１ 目指す学校の姿

教職員が働きたい学校

２ 具体的な取組(一部抜粋)

○勤務時間管理システムによる勤務時間の把握
○月2回以上の定時退勤日の実施
○教科担任制の実施
(外国語、理科、音楽)
○校務のデジタル化
(校務支援システム C4th導入による情報管理の一元化)
○Google フォームを活用したコロナ対応
○コロナ禍における教育活動や学校行事の見直し
(コロナ前の学校には戻さない)
○学校発送文書のメール送信
○スクール・サポート・スタッフの活用

Stay alert!

学校閉鎖期間中の対応について

感染拡大防止の観点から、閉鎖中(学校・学年・学級)は放課後児童クラブ、スポーツ少年団、習い事などへの参加・出席を控えていただくようお願いいたします。

150周年記念事業について

・看板設置:学校入り口と国道沿い
・航空写真:7月上旬予定
・記念誌作成
・記念式典:11月11日(金)午後
＊推進委員会:6/24(金) 19時～

伊達市立東小学校
祝 開校150周年
令和４年11月11日(金)記念式典挙行

看板デザインは、本校の松本 葵 業務職員によるものです。
月２回程度、だて農協くみあいマーケットのチラシにも掲載されます。

6月 行事のお知らせ

6月11日（土）分散型開催
東小開校150周年記念運動会

＜場　　所＞東小グラウンド
＜入場時間＞
- ○6年保護者入場　8:00～8:30
- ○5年保護者入場　8:55～9:10
- ○1･2年保護者入場　10:40～11:00
- ○3･4年保護者入場　12:20～12:40

※競技時間の短縮、保護者2名の入場制限、入場時の検温･消毒、出入り一方通行など感染予防対策を取りながら実施いたします。
※来賓及び地域の方々の参加は見送らせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

オンライン授業
6／20（月）4～6年生
6／28（火）1～3年生

コロナ禍による休校、噴火や地震災害時を見据え、子どもたちの学びを止めないためのオンライン授業を行います。

まずは、上記の日程で子どもたちがタブレットを持ち帰り、各ご家庭にてオンライン授業を受ける予定です。詳細は後日、改めてご案内いたします。

スクールガードリーダー
鈴木　憲えさん（元警察官）

○6月の巡回日
3日（金）
17日（金）

今年度のスクールガードリーダーが5月より始まりました。本校は、伊達市防犯協会中央区支部長の鈴木憲之さん（元警察官）が、下校時の見守りや放課後の巡回などを行ってくださいます。

5月の東小トピックス

◇1年生を迎える会◇

YouTube 配信でご参観いただいた「1年生を迎える会」。延べ視聴回数は1207回でした。どの学年も1年生を楽しませつつ、*「東小のことを知ってもらいたい」「困ったときには頼りにして欲しい」「あいさつやルールの大切さ」*といったメッセージを出し物の中にしっかりと込めていました。

1年生からは、「東小のお兄さん、お姉さんたちってすごい！」という声が聞かれました。そして、後日、1年生からもお礼の言葉とダンスの動画が各学年に贈られました。

◇なわとびチャレンジ（中休み）◇

保体部長である毛利先生の元気な放送「東小と言えばなわとび、なわとびと言えば東小～」を合図に子どもたちが元気にグラウンドに向かいます。各学年1週間に1回ではありますが、技と回数の向上を目指して取り組んでいるなわとびチャレンジです。

気軽にできるなわとびですので、休みの日には、ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてください。

◇駐車場の砂利敷き（PTA 常任委員会）◇

4月30日（土）に、PTA 常任委員会メンバーが集まり、環境整備として、校門駐車場の砂利敷き作業を行いました。

かなり地面が削られ、でこぼこがあったのですが、あっという間に砂利が敷かれ、平らになりました。常任委員の皆様、ありがとうございました。

SOSの声を聞き逃さないために・・・

北海道教育委員会による子どものための相談窓口「おなやみポスト」が開設されました。子どもたちの「助けてほしい」という声を聞き逃さないようにするための取組です。ぜひ、本日配付した「おなやみポストちらし」についてお子様と一緒にご覧ください。

【利用にあたって】※5月30日からの運用になります。
- ●学校では一人一人のタブレットからアクセスできるようにします。
- ●ご家庭でも、お子様が使用できるスマートフォン、タブレット、PC などからいつでもアクセスできるようブックマーク登録をお願いします。

https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/